

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年12月4日(2014.12.4)

【公開番号】特開2014-61358(P2014-61358A)

【公開日】平成26年4月10日(2014.4.10)

【年通号数】公開・登録公報2014-018

【出願番号】特願2013-188276(P2013-188276)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月20日(2014.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1制御手段と第2制御手段とを有し、遊技媒体を循環させる循環経路を有する封入式遊技機で遊技者により遊技が行なわれる遊技機と、該遊技機と通信可能に接続され、遊技者所有の有価価値を用いて該遊技機での遊技を可能にする遊技用装置とを備える遊技用システムであって、

前記第1制御手段は、当該第1制御手段を識別するための第1識別情報を記憶し、

前記第2制御手段は、当該第2制御手段を識別するための第2識別情報を記憶しており

、

前記第1制御手段は、

前記第2制御手段に対して記憶している前記第2識別情報を送信するように要求する識別要求手段と、

前記識別要求手段の要求に応答して前記第2制御手段が送信する前記第2識別情報を受信する識別受信手段と、

前記識別受信手段で受信した前記第2識別情報を、記憶している前記第1識別情報とともに前記遊技用装置へ送信する識別送信手段とを含み、

前記遊技用装置は、送信されてきた前記第1識別情報と前記第2識別情報との真正を上位装置へ問合せる問合せ手段を含む、遊技用システム。

【請求項2】

第1制御手段と第2制御手段とを有し、遊技媒体を循環させる循環経路を有する封入式遊技機で、遊技者所有の遊技用価値を用いて持点を加算する遊技用装置と通信可能に接続するための接続部を備え、持点による遊技が可能であり、入賞の発生に応じて持点が加算される遊技機であって、

前記第1制御手段は、当該第1制御手段を識別するための第1識別情報を記憶し、

前記第2制御手段は、当該第2制御手段を識別するための第2識別情報を記憶しており

、

前記第1制御手段は、

前記第2制御手段に対して記憶している前記第2識別情報を送信するように要求する識別要求手段と、

前記識別要求手段の要求に応答して前記第2制御手段が送信する前記第2識別情報を受信する識別受信手段と、

前記識別受信手段で受信した前記第2識別情報を、記憶している前記第1識別情報とともに、前記第1識別情報と前記第2識別情報との真正を上位装置へ問合せる前記遊技用装置へ送信する識別送信手段とを含む、遊技機。

**【請求項3】**

前記遊技用装置は、前記遊技機との間で認証を行なった後に、前記問合せ手段を実行する、請求項1に記載の遊技用システム。

**【請求項4】**

前記第1制御手段は、前記遊技用装置との間で認証を行なった後に、前記遊技用装置に対して前記第1識別情報および前記第2識別情報を送信する、請求項2に記載の遊技機。

**【手続補正2】**

**【補正対象書類名】**明細書

**【補正対象項目名】**0007

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【0007】**

(1) 本発明は、第1制御手段(払出制御部17を有するLSI799)と第2制御手段(主制御基板16)とを有し、遊技媒体を循環させる循環経路を有する封入式遊技機で遊技者により遊技が行なわれる遊技機(パチンコ機2、スロットマシン2S)と、該遊技機と通信可能に接続され、遊技者所有の有価価値(残高、貯玉、遊技玉数、現金など)を用いて該遊技機での遊技を可能にする遊技用装置(カードユニット3)とを備える遊技用システムであって、

前記第1制御手段は、当該第1制御手段を識別するための第1識別情報(払出チップID)を記憶し(図6、図104)、

前記第2制御手段は、当該第2制御手段を識別するための第2識別情報(メインチップID)を記憶しており(図6、図104)、

前記第1制御手段は、

前記第2制御手段に対して記憶している前記第2識別情報を送信するように要求する識別要求手段と、

前記識別要求手段の要求に応答して前記第2制御手段が送信する前記第2識別情報(図78;メインチップID、チップメーカーコード、遊技機メーカーコード、遊技機製品コードを機器報応答として送信)を受信する識別受信手段と、

前記識別受信手段で受信した前記第2識別情報を、記憶している前記第1識別情報とともに前記遊技用装置へ送信する識別送信手段(図16、図78;受信した情報と払出チップIDとをカードユニットへ通知)とを含み、

前記遊技用装置は、送信されてきた前記第1識別情報と前記第2識別情報との真正を上位装置へ問合せる問合せ手段(図16;上位サーバに機器情報(チップID等)を問合せる)を含む。

**【手続補正3】**

**【補正対象書類名】**明細書

**【補正対象項目名】**0016

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【0016】**

(5) 本発明の他の態様は、第1制御手段(払出制御部17を有するLSI799)と第2制御手段(主制御基板16)とを有し、遊技媒体を循環させる循環経路を有する封入式遊技機で、遊技者所有の遊技用価値(残高、貯玉、遊技玉数、現金など)を用いて持

点を加算する遊技用装置（カードユニット3）と通信可能に接続するための接続部（コネクタ20）を備え、持点による遊技が可能であり、入賞の

発生に応じて持点が加算される遊技機（パチンコ機2、スロットマシン2S）であって、

前記第1制御手段は、当該第1制御手段を識別するための第1識別情報（払出チップID）を記憶し（図6、図104）、

前記第2制御手段は、当該第2制御手段を識別するための第2識別情報（メインチップID）を記憶しており（図6、図104）、

前記第1制御手段は、

前記第2制御手段に対して記憶している前記第2識別情報を送信するように要求する識別要求手段と、

前記識別要求手段の要求に応答して前記第2制御手段が送信する前記第2識別情報（図78；メインチップID、チップメーカーコード、遊技機メーカーコード、遊技機製品コードを機器報応答として送信）を受信する識別受信手段と、

前記識別受信手段で受信した前記第2識別情報を、記憶している前記第1識別情報とともに、前記第1識別情報と前記第2識別情報との真正を上位装置へ問合せる（図16；上位サーバに機器情報（チップID等）を問合せる）前記遊技用装置へ送信する識別送信手段（図16、図78；受信した情報と払出チップIDとをカードユニットへ通知）とを含む。

#### 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

このような構成によれば、第1制御手段を識別するための第1識別情報と第2制御手段を識別するための第2識別情報との真正が、遊技用装置によって上位装置へ問合せるために、遊技機における第1制御手段および第2制御手段の両制御手段について、不正行為に対する監視を行なうことができる。しかも、第1識別情報が第1制御手段から遊技用装置へ送信され、第2識別情報もその第1制御手段を経由して遊技用装置へ送信するために、第1識別情報の遊技用装置への送信機能を第2識別情報の遊技用装置への送信に兼用することが可能となる。

（6）上記（1）の遊技用システムにおいて、前記遊技用装置は、前記遊技機との間で認証を行なった後に、前記問合せ手段を実行する。

（7）上記（5）の遊技機において、前記第1制御手段は、前記遊技用装置との間で認証を行なった後に、前記遊技用装置に対して前記第1識別情報および前記第2識別情報を送信する。